

2026年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月14日

上場会社名 株式会社北條組 上場取引所 東
 コード番号 403A URL https://hojonet.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北條 將隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 修司 TEL 026 (244) 4347
 定時株主総会開催予定日 2026年8月27日 配当支払開始予定日 2026年8月28日
 発行者情報提出予定日 2026年8月27日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期の連結業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	6,770	8.4	848	9.4	859	10.6	578	11.5
2025年5月期	6,246	△5.3	775	8.7	776	6.1	518	23.4

(注) 包括利益 2026年5月期 600百万円 (15.4%) 2025年5月期 519百万円 (20.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	618.06	—	10.2	10.7	12.5
2025年5月期	554.31	—	10.1	10.3	12.4

(参考) 持分法投資損益 2026年5月期 △1百万円 2025年5月期 0百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	8,580	5,981	69.7	6,394.37
2025年5月期	7,552	5,388	71.4	5,760.93

(参考) 自己資本 2026年5月期 5,981百万円 2025年5月期 5,388百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	△404	△277	569	587
2025年5月期	753	△309	△229	700

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	8.00	8.00	7	1.4	0.1
2026年5月期	—	9.00	9.00	8	1.5	0.1
2027年5月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 2027年5月期の中間及び期末の配当金額は未定であります。

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,702	△15.8	380	△55.2	392	△54.3	255	△55.8	272.91

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年5月期	980,000株	2025年5月期	980,000株
2026年5月期	44,600株	2025年5月期	44,600株
2026年5月期	935,400株	2025年5月期	935,400株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、継続的な雇用・所得状況の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、中東情勢等の地政学リスク、不安定な外国為替市場による資材価格やエネルギー価格の上昇に加え、ナフサ等の原材料の調達不安等により不透明さが増しており、人材不足、物価上昇や金利動向等を考慮すると先行きは予測できません。

このような情勢の下、国内建設市場におきましては、設備投資の国内回帰による建設需要や防災・減災工事等堅調ではあるものの、人手不足や技術者の高齢化、資材価格の高騰等による建設単価の継続的な上昇に加えて、資材・原料等の調達リスク等、取り巻く経営課題が複雑化しております。

当社グループにおきましては、千曲川の防災・減災工事等の受注や地域製造業の設備投資需要の取り込みが堅調であったこと、堅調な土木工事に伴う資材需要が伸長したこと等により、売上高は6,770百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は848百万円（前年同期比9.4%増）、経常利益は859百万円（前年同期比10.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は578百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

なお、当社の事業セグメントは総合建設事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

資産合計は、前連結会計年度末比1,028百万円増加し、8,580百万円となりました。これは主に、工事の進捗による受取手形・完成工事未収入金等の増加856百万円等によるものです。

(負債の部)

負債合計は、前連結会計年度末比436百万円増加し、2,599百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加600百万円、工事の進捗による未成工事受入金の減少329百万円等によるものです。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末比592百万円増加し、5,981百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末と比較して112百万円減少し、587百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は404百万円となりました。主な収入は、税金等調整前当期純利益870百万円、主な支出は、売上債権の増加856百万円、未成工事受入金の減少329百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は277百万円となりました。主な支出は、定期預金の預入による支出218百万円、有形固定資産の取得による支出71百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果取得した資金は569百万円となりました。主な収入は、短期借入金の借入600百万円、主な支出は、長期借入金の返済16百万円等によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の経済の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資を背景に緩やかな回復が期待される一方、世界経済の減速懸念や地政学リスクの継続、物価上昇や金利動向など、景気の先行きには依然として不透明感が継続するものと予想されます。

当社グループが所属する建設業界につきましては、民間設備投資の拡大や老朽化したインフラの整備などにより、堅調な需要が見込まれるものの、技術者の高齢化等による労働力不足や中東情勢不安等の地政学リスクによる建設資材の供給不足、エネルギー価格の上昇等により建設コストが上昇する等、先行きは不透明です。

当社グループにおきましては、市場環境の変化に柔軟に対応しながら、適正な受注の確保、原価管理の徹底、生産性の向上及び人材の確保・育成に取り組むとともに、引き続きグループ内及び協力会社との連携強化を図り、施工体制を強化し、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

翌連結会計年度（2027年5月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高5,702百万円（前年同期比15.8%減）、営業利益380百万円（前年同期比55.2%減）、経常利益392百万円（前年同期比54.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益255百万円（前年同期比55.8%減）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,401	3,507
受取手形・完成工事未収入金等	939	1,796
商品	72	95
販売用不動産	13	39
未成工事支出金	14	6
その他	51	92
貸倒引当金	△3	△11
流動資産合計	4,490	5,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,302	1,286
機械装置及び運搬具（純額）	161	129
土地	678	678
建設仮勘定	40	—
その他（純額）	25	26
有形固定資産合計	2,207	2,120
無形固定資産	4	8
投資その他の資産		
投資有価証券	102	130
長期貸付金	77	68
保険積立金	443	488
繰延税金資産	95	110
その他	143	141
貸倒引当金	△13	△14
投資その他の資産合計	849	925
固定資産合計	3,061	3,054
資産合計	7,552	8,580

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	240	308
短期借入金	—	600
1年内返済予定長期借入金	16	16
未払法人税等	98	185
未成工事受入金	449	120
賞与引当金	63	65
完成工事補償引当金	0	0
工事損失引当金	0	4
その他	234	234
流動負債合計	1,104	1,536
固定負債		
長期借入金	218	201
繰延税金負債	56	47
役員退職慰労引当金	65	72
退職給付に係る負債	372	391
資産除去債務	269	273
その他	77	76
固定負債合計	1,059	1,063
負債合計	2,163	2,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	98	98
資本剰余金	172	172
利益剰余金	5,110	5,681
自己株式	△7	△7
株主資本合計	5,374	5,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	36
その他の包括利益累計額合計	14	36
純資産合計	5,388	5,981
負債純資産合計	7,552	8,580

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
売上高		
完成工事高	5,605	6,103
兼業事業売上高	641	666
売上高合計	6,246	6,770
売上原価		
完成工事原価	4,291	4,779
兼業事業売上原価	582	553
売上原価合計	4,873	5,332
売上総利益		
完成工事総利益	1,313	1,323
兼業事業総利益	58	113
売上総利益合計	1,372	1,437
販売費及び一般管理費	597	588
営業利益	775	848
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	0	—
保険返戻金	3	0
受取地代家賃	1	1
物品売却益	0	3
その他	5	5
営業外収益合計	12	17
営業外費用		
支払利息	10	4
持分法による投資損失	—	1
その他	0	0
営業外費用合計	11	6
経常利益	776	859
特別利益		
固定資産売却益	—	11
特別利益合計	—	11
税金等調整前当期純利益	776	870
法人税、住民税及び事業税	266	323
法人税等調整額	△8	△31
法人税等合計	258	292
当期純利益	518	578
親会社株主に帰属する当期純利益	518	578

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
当期純利益	518	578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	21
その他の包括利益合計	1	21
包括利益	519	600
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	519	600

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	98	172	4,597	△7	4,861
当期変動額					
剰余金の配当			△5		△5
親会社株主に帰属する当期純利益			518		518
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	512	—	512
当期末残高	98	172	5,110	△7	5,374

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	13	13	4,874
当期変動額			
剰余金の配当			△5
親会社株主に帰属する当期純利益			518
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1	1	1
当期変動額合計	1	1	514
当期末残高	14	14	5,388

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	98	172	5,110	△7	5,374
当期変動額					
剰余金の配当			△7		△7
親会社株主に帰属する当期純利益			578		578
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	570	—	570
当期末残高	98	172	5,681	△7	5,945

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	14	14	5,388
当期変動額			
剰余金の配当			△7
親会社株主に帰属する当期純利益			578
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	21	21	21
当期変動額合計	21	21	592
当期末残高	36	36	5,981

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	776	870
減価償却費	135	137
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	9
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	1
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△1	0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△18	4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△14	7
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△17	19
受取利息及び受取配当金	△1	△6
支払利息	10	4
持分法による投資損益 (△は益)	△0	1
固定資産除売却損益 (△は益)	—	△11
売上債権の増減額 (△は増加)	305	△856
販売用不動産の増減額 (△は増加)	11	△26
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	1	8
その他の棚卸資産の増減額 (△は増加)	2	△21
仕入債務の増減額 (△は減少)	△205	71
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	324	△329
その他	△178	△44
小計	1,133	△159
利息及び配当金の受取額	1	6
利息の支払額	△10	△4
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払額)	△370	△246
営業活動によるキャッシュ・フロー	753	△404
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△42	△218
有形固定資産の取得による支出	△266	△71
有形固定資産の売却による収入	—	11
無形固定資産の取得による支出	△2	△1
その他	2	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△309	△277
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△450	600
長期借入れによる収入	250	—
長期借入金の返済による支出	△15	△16
配当金の支払額	△5	△7
その他	△8	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△229	569
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	214	△112
現金及び現金同等物の期首残高	485	700
現金及び現金同等物の期末残高	700	587

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、総合建設事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり純資産額	5,760.93円	6,394.37円
1株当たり当期純利益	554.31円	618.06円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	518	578
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	518	578
普通株式の期中平均株式数 (株)	935,400	935,400

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。